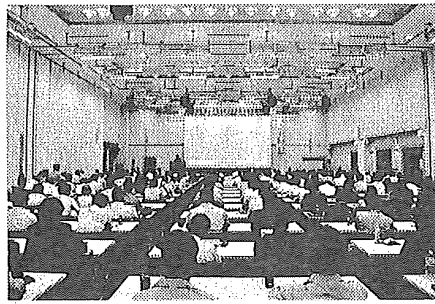


## 法令順守で 会員研修会

九州建設コンサル5団体  
建設コンサルタンツ協会九



州支部など建設コンサル5団体共催による「2023年度コンプライアンスに関する会員研修会」が21日、福岡市の福岡県中小企業振興センターで開かれた。写真。会員約230人が参加した。

研修会は同支部のほか、福岡県測量設計コンサルタンツ協会、福岡県地質調査業協会

日本補償コンサルタンツ協会九州支部、全国上下水道コンサルタンツ協会九州支部の主催となる。

冒頭、主催者を代表してあいさつした福岡県地質調査業協会の香月裕宜理事長は「現在の社会情勢を踏まえたコンプライアンスの理解を深める研修会を開いている」と趣旨を説明し、「研修会で学んだことを一つでも日々の業務や指導に役立ててほしい」と語った。

研修会では、「職場のメンタルヘルス対策 ストレス対処方法を身につける」をテーマに、アドバンスの代表社員で特定社会保険労務士の伴芳夫氏、アルモニーの代表で社会保険労務士の一木信輔氏が講演した。伴氏は「一番怖いのは無関心になること。想像力を膨らませ、ルールの背景や理由を考えることが重要」と述べた。